

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

本年度は、栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、未来をたくましく生き抜く「生きる力」、すなわち「たった一人しかない自分のよさを伸び伸びと発揮し、たった一度しかない一生を自らの意志で生き生きと切り拓く力」を身に付けた子どもを育てるため、各種事務事業を展開し、特に次の事業に重点的に取り組んだ。

まず、学力向上については、藤岡第一中学校区の小中学校を、学力向上研究推進校に指定するとともに、他の小中学校においても学力向上に積極的に取り組ませるため、指導主事による学校訪問を全ての小中学校で実施し、教職員の指導力向上に努めた。また、「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」の結果を基に、「子どもたちの確かな学力育成のために」という家庭用・教職員用のリーフレットを作成し、授業改善や家庭での適切な学習環境づくりの啓発を図った。さらに、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図ることを目的として、「放課後教室」事業を、市内全30小学校で実施し、補習や子どもの主体的な学習の支援を行った。

小中一貫教育については、4月の年度始めの会において、東京都三鷹市教育委員会前教育委員長の貝ノ瀬滋氏から「小中一貫コミュニティスクールのつくりかた」について講話をいただき、市内全教職員で地域とともに創る小中一貫教育についての研修を行った。また、文部科学省の「チーム学校の実現に向けた業務改善等の推進事業」の委託を受け、都賀中学校区と寺尾中学校区の各小中学校を小中一貫教育研究推進校に指定し、学校運営協議会を活用した学校評価の在り方についての研究を行った。更に各中学校区の小中一貫教育の取組の成果と課題を共有するため、小中一貫教育研修会を実施するとともに、平成29年度から本格実施するため、3月には「栃木市小中一貫教育ガイドライン」を作成し、市内全教職員に配付した。

防災教育については、文部科学省の「防災教育を中心とした実践的防災教育総合支援事業」の委託を受け、吹上ブロックの小中学校を防災教育推進研究校に指定し、自分の命を自分で守り、地域に貢献しようとする児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。また、そこでの成果を踏まえ、「栃木市防災教育基本プログラム」を策定した。

不登校支援の充実としては、文部科学省の教育支援センター設置促進事業を受け、適応指導教室指導員とスクールソーシャルワーカーによる、家庭訪問を中心とした不登校児童生徒への支援の在り方について実践的な研究を行った。このことにより児童生徒及び家庭への支援を効果的に実施することができた。

いじめ対策の取り組みについては、昨年度策定した「栃木市いじめ防止対策推進条例」をもとに、いじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題対策専門委員会を設置した。さらに、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進するため、市内全小中学校代表児童生徒及び本市の「とちぎ高校生蔵部」による「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催した。そこで、「“あったか栃木”いじめ防止子ども宣言文」を決定し、その後、各学校に周知を図った。

学務係

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
37	41	93	36	42
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
15	5	—	22	30

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者で記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されていないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成27年5月1日	8,038	343	4,370	161
平成28年5月1日	7,905	346	4,318	160
比 較	-133	3	-52	-1

(6) 学校教育設備整備費等(理科教育等設備整備費)補助事業

学校教育設備整備費等補助金により、小学校30校、中学校14校の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	1,170,394
中学校	733,898
合計	1,904,292

(7) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区分		冊数
小学校	前期用	56,847
	前期転学用	105
	後期用	18,420
	後期転学用	162
中学校	前期用	44,310
	前期転学用	36
	後期用	-
	後期転学用	58
合計		119,938

(8) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	1,845	850,419
教師用指導書 前後期用	1,468	29,271,942
合計	3,313	30,122,361

(9) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて、学校教育活動を行う臨海自然教室を実施した。

- ・市内27の小学校で実施、参加児童数1,270名
（1校は別事業を実施、2校は隔年実施のため未実施）

(10) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

- ・市内43の小中学校で実施、交付金額2,188,000円

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

大宮北小、皆川城東小、大平東小、大平南小、静和小、栃木西中、寺尾中、藤岡第一中

イ 研究学校

- (ア) 市指定人権教育研究校
 - ・皆川城東小、皆川中
- (イ) 市指定学力向上推進研究校
 - ・藤岡小、赤麻小、三鴨小、藤岡第一中
- (ウ) 市指定放課後教室研究校
 - 市内全小学校
- (エ) 外国語教育実践研究校
 - 大平南中学校区 3 校（大平南中、大平南小、大平中央小）
- (オ) 道徳教育推進研究校
 - ・西方小、真名子小、西方中
- (カ) 小中一貫教育推進校
 - ・寺尾ブロック（寺尾中、寺尾小）
 - ・都賀ブロック（都賀中、合戦場小、家中小、赤津小）

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語	6月24日	金	
2	栃木中央小	国語（知的）	6月29日	水	特別支援学級等新任担当教員訪問
3	栃木中央小	国語	9月28日	水	宇都宮大学との連携
4	栃木中央小	道徳	10月13日	木	教職3年目研修指導訪問
5	栃木中央小	国語	11月30日	水	
6	栃木第三小	国語	7月1日	金	
7	栃木第三小	社会	7月1日	金	
8	栃木第三小	算数	11月15日	火	教職3年目研修指導訪問
9	栃木第三小	国語	11月25日	金	
10	栃木第四小	生活	6月30日	木	
11	栃木第四小	理科	6月30日	木	
12	栃木第四小	算数	11月30日	水	教職3年目研修指導訪問
13	栃木第五小	算数	2月8日	水	教職3年目研修指導訪問
14	栃木第五小	算数	6月22日	水	
15	栃木第五小	国語	11月15日	火	
16	栃木第五小	算数	11月15日	火	
17	南小	算数	11月2日	水	
18	南小	算数	11月2日	水	
19	大宮南小	算数	6月22日	水	
20	大宮南小	算数	6月22日	水	
21	大宮南小	国語	10月28日	金	

22	大宮南小	国語	10月28日	金	
23	大宮北小	算数	9月12日	月	教職3年目研修指導訪問
24	大宮北小	各教科等	9月23日	金	共同訪問
25	大宮北小	国語	11月16日	水	
26	大宮北小	国語	11月16日	水	
27	大宮北小	国語	2月8日	水	研究テーマの講話
28	皆川城東小	生活単元(知的)	6月3日	金	特別支援学級等新任担当教員訪問
29	皆川城東小	各教科等	7月1日	金	共同訪問
30	皆川城東小	道徳	9月21日	水	人権教育研究校
31	皆川城東小	社会	11月2日	水	人権教育研究校
32	皆川城東小	国語	11月11日	金	教職3年目研修指導訪問
33	吹上小	道徳	6月29日	水	道徳授業改善と評価の講話
34	吹上小	算数	9月16日	金	教職3年目研修指導訪問
35	吹上小	社会	10月19日	水	防災教育
36	吹上小	道徳	10月19日	水	防災教育
37	千塚小	その他	6月29日	水	性別違和に関する講話・事例研究会
38	千塚小	国語(知的)	7月1日	金	特別支援学級等新任担当教員訪問
39	千塚小	理科	11月30日	水	防災教育
40	千塚小	道徳	11月30日	水	防災教育
41	寺尾小	算数	6月28日	火	
42	寺尾小	算数	9月14日	水	教職3年目研修指導訪問
43	寺尾小	算数	10月12日	水	
44	国府南小	算数	7月6日	水	
45	国府南小	算数	10月26日	水	
46	国府北小	算数	1月27日	金	
47	国府北小	算数	11月9日	水	
48	国府北小	算数	11月9日	水	
49	大平東小	国語(知的)	6月6日	月	特別支援学級等新任担当教員訪問
50	大平東小	国語	6月29日	水	
51	大平東小	算数	6月29日	水	
52	大平東小	国語・算数	8月2日	火	指導案検討会
53	大平東小	国語	9月14日	水	
54	大平東小	算数	9月14日	水	
55	大平東小	各教科等	10月31日	月	共同訪問
56	大平東小	算数	11月10日	木	教職3年目研修指導訪問
57	大平南小	各教科等	6月20日	月	共同訪問
58	大平南小	外国語	9月7日	水	外国語教育実践研究校
59	大平南小	算数	10月5日	水	

60	大平南小	外国語	10月11日	火	外国語教育実践研究校
61	大平南小	外国語	10月26日	水	外国語教育実践研究校
62	大平南小	算数	11月16日	水	
63	大平南小	外国語	12月5日	月	外国語教育実践研究校
64	大平南小	算数	1月27日	金	教職3年目研修指導訪問
65	大平西小	国語(知的)	6月14日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問
66	大平西小	社会	6月29日	水	
67	大平西小	体育	6月29日	水	
68	大平西小	国語	10月27日	木	教職3年目研修指導訪問
69	大平西小	算数	11月9日	水	
70	大平西小	国語	12月2日	金	
71	大平中央小	外国語	6月1日	水	外国語教育実践研究校
72	大平中央小	外国語	6月23日	木	外国語教育実践研究校
73	大平中央小	算数(知的)	6月30日	木	特別支援学級等新任担当教員訪問
74	大平中央小	自立活動(言語)	6月30日	木	特別支援学級等新任担当教員訪問
75	大平中央小	特別支援	7月29日	金	Q-Uテストに関する講話
76	大平中央小	算数	9月29日	木	教職3年目研修指導訪問
77	大平中央小	算数	9月29日	木	教職3年目研修指導訪問
78	大平中央小	外国語	9月30日	金	外国語教育実践研究校
79	大平中央小	外国語	10月24日	月	外国語教育実践研究校
80	大平中央小	特別支援	11月2日	水	Q-Uテストに関する講話
81	藤岡小	算数	6月29日	水	学力向上推進研究校
82	藤岡小	自立活動(言語)	7月4日	月	特別支援学級等新任担当教員訪問
83	藤岡小	算数	9月28日	水	教職3年目研修指導訪問
84	藤岡小	算数	10月26日	水	学力向上推進研究校
85	藤岡小	算数	1月25日	水	学力向上推進研究校
86	藤岡小	その他	7月27日	水	Q-Uテストに関する講話
87	部屋小	国語	6月27日	月	
88	部屋小	国語	10月18日	火	教職3年目研修指導訪問
89	部屋小	国語	11月21日	月	
90	赤麻小	算数	7月4日	月	学力向上推進研究校
91	赤麻小	算数	11月18日	金	学力向上推進研究校
92	赤麻小	道徳	11月11日	金	学力向上推進研究校
93	三鴨小	算数	6月22日	水	学力向上推進研究校
94	三鴨小	算数	10月25日	火	学力向上推進研究校
95	合戦場小	算数	6月20日	月	
96	合戦場小	国語(知的)	6月21日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問
97	合戦場小	算数(病弱・	6月21日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問

		身体虚弱)			
98	合戦場小	国語 (言語)	6月21日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問
99	合戦場小	算数 (病弱・身体虚弱)	10月14日	金	教職3年目研修指導訪問
100	合戦場小	算数	10月17日	月	
101	家中小	国語	7月6日	水	
102	家中小	国語	11月30日	水	
103	赤津小	国語	6月22日	水	
104	赤津小	国語	11月15日	火	
105	西方小	道德	9月30日	金	教職3年目研修指導訪問
106	西方小	道德	10月5日	水	道德教育推進研究校
107	西方小	道德	11月9日	水	道德教育推進研究校
108	西方小	道德	7月27日	水	道德教育推進研究校
109	西方小	道德	1月18日	水	道德教育推進研究校
110	真名子小	道德	6月2日	木	道德教育推進研究校
111	真名子小	道德	6月22日	水	道德教育推進研究校
112	真名子小	道德	11月2日	水	道德教育推進研究校
113	真名子小	道德	11月22日	火	道德教育推進研究校
114	真名子小	道德	1月27日	金	道德教育推進研究校
115	真名子小	道德	2月14日	火	道德教育推進研究校
116	岩舟小	国語	10月13日	木	
117	岩舟小	国語	10月25日	火	教職3年目研修指導訪問
118	岩舟小	算数	10月25日	火	教職3年目研修指導訪問
119	岩舟小	国語	11月18日	金	
120	静和小	算数	10月26日	水	教職3年目研修指導訪問
121	静和小	各教科等	11月28日	月	共同訪問
122	小野寺南小	国語	6月14日	火	
123	小野寺南小	算数	6月14日	火	
124	小野寺南小	国語	1月18日	水	
125	小野寺南小	算数	1月18日	水	
126	小野寺北小	算数	7月1日	金	
127	小野寺北小	国語	11月15日	火	
128	栃木東中	技術	9月15日	木	午前訪問
129	栃木東中	道德	9月16日	金	午前訪問
130	栃木西中	生徒指導	5月11日	水	いじめ防止講話
131	栃木西中	各教科等	9月28日	水	共同訪問
132	栃木南中	国語	6月28日	火	
133	栃木南中	道德	9月29日	木	

134	東陽中	保体	10月6日	木	教職3年目研修指導訪問
135	東陽中	数学	10月12日	水	教職3年目研修指導訪問
136	東陽中	道德	10月13日	木	
137	東陽中	数学	1月20日	金	
138	皆川中	道德	9月21日	水	人権教育研究校
139	皆川中	体育	11月2日	水	人権教育研究校
140	吹上中	英語	9月21日	水	教職3年目研修指導訪問
141	吹上中	道德	9月29日	木	
142	吹上中	理科	12月9日	金	防災教育
143	寺尾中	各教科等	7月6日	水	共同訪問
144	寺尾中	理科	11月9日	水	教職3年目研修指導訪問
145	大平中	数学	7月6日	水	
146	大平中	英語	10月7日	金	教職3年目研修指導訪問
147	大平中	保体	10月26日	水	教職3年目研修指導訪問
148	大平南中	外国語	5月25日	水	外国語教育実践研究校
149	大平南中	理科	6月10日	金	
150	大平南中	社会	6月10日	金	
151	大平南中	外国語	6月17日	金	外国語教育実践研究校
152	大平南中	数学	10月27日	木	教職3年目研修指導訪問
153	大平南中	国語	9月16日	金	教職3年目研修指導訪問
154	大平南中	外国語	11月11日	金	外国語教育実践研究校
155	大平南中	音楽	11月18日	金	
156	大平南中	外国語	11月22日	火	外国語教育実践研究校
157	藤岡第一中	理科	6月15日	水	学力向上推進研究校
158	藤岡第一中	各教科等	11月7日	月	共同訪問
159	藤岡第一中	数学	11月15日	火	学力向上推進研究校
160	藤岡第二中	数学	11月9日	水	
161	藤岡第二中	理科	12月15日	木	
162	都賀中	国語	11月15日	火	
163	都賀中	理科	11月18日	金	教職3年目研修指導訪問
164	都賀中	社会	11月18日	金	教職3年目研修指導訪問
165	西方中	国語	9月29日	木	
166	西方中	保体	11月30日	水	教職3年目研修指導訪問
167	岩舟中	音楽(知的)	6月23日	木	特別支援学級等新任担当教員訪問
168	岩舟中	社会	9月20日	火	

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧表参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指

導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・実施日 1月26日（木）午後2時～
- ・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター
- ・口頭発表者 12件（小5件、中4件、小中合同1件、高1件、特別支援学校1件）
- ・紙上発表者 11件（小6件、中1件）
- ・参加者 市内幼・保・認定こども園・小・中・高等・特別支援学校等の教職員等 298人

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

特に、第2回の研修会については、昨年度に実施した栃木市人権問題に関する教員意識調査の報告結果を受けて、主に20代の教職員を対象に、人権課題の中でも特に、重要な課題である「同和問題」についての理解を深めることを研修の目的とし、開催した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月16日（月）
- ・場所 大平公民館
- ・講話Ⅰ「栃木県の人権教育推進について」
- ・講師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 清水 友晶 氏
- ・講話Ⅱ「人権教育主任としての役割について」
- ・講師 栃木市教育委員会学校教育課副主幹兼指導主事 梅山 好昭
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月4日（木）
- ・場所 大平隣保館
- ・講話 「同和問題の現状と課題」
- ・講師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞 氏
- ・参加者 各小中学校1～2名の教職員（主に20代の教職員対象）

(4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手16人を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,188
小学校	1,980
合計	3,168

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催し

た。

ア 特別支援教育研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 第1回 特別支援教育コーディネーター 42人
- 第2回 通常の学級担任 47人
- 第3回 特別支援学級担任 通級指導教室担当者 他 60人
- 第4回 特別支援教育コーディネーター 43人

イ 通級指導教室担当者研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 通級指導教室担当者 10人

ウ 学校支援員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 全支援員 66人

エ 個別指導通級教室指導員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 個別指導通級教室指導員 4人

オ 特別支援学級等新任担当教員訪問 12校

カ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を開催した。

ア 代表者会議（年2回）

イ 全体研修会（講話）

- ・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計72人

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区 分	参加者（人）	期間（日）
幼稚園・保育園から小学校へ	23	23.5
小学校から幼稚園・保育園へ	30	20.5

エ 地域別研修会（栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡地域、各2回）

- ・参加者：第1回69名、第2回69名
- ・年長担当者と小学校低学年担当者の情報交換
- ・「すくすくシート」を用いた事例検討会

(7) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成の充実を図るために、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催や、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月

ウ 各部会

部会名	実施回数、実施日
小学校部会	5月24日（火）、2月17日（金）
中学校部会	毎月1回
小・中部会	6月17日（金）
中・高部会	12月1日（木）

(8) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 49人（学校復帰人数39人）

（単位：件）

来所相談	1,569
電話相談	1,842
学校訪問	85
家庭訪問	29
合計	3,525

(9) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 108件（うち終結した件数33件、他機関への引き継いだ件数36件、引き続き対応している件数39件）

(10) 防災教育推進事業

市内全小・中学校で防災教育を推進するとともに、吹上ブロックの小・中学校を防災教育推進研究校に指定し、地震等の自然災害が発生した際に、自分の命を自分で守り、地域の安全に貢献しようとする児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 全小・中学校における重点的取組

地震災害への対応を中心とした、各校の実状に応じた取組

- ・宇都宮地方気象台提供の地震防災教育プログラムを活用した実践的な避難訓練の実施（実施校数44校）
- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、防災教育を系統的・計画的に実施（実施校数44校）

イ 研究指定校（吹上ブロック）での取組

- (7) 公開授業及び授業研究会の実施
- ・公開授業 吹上小 学級活動（緊急地震速報を聞いた時の正しい行動）
 - ・授業研究会 吹上中 9月29日（木） 道徳
 - 吹上小 10月19日（水） 社会・道徳
 - 千塚小 12月9日（金） 理科・道徳
- (イ) 小中合同避難訓練及び引き渡し訓練の実施
- ・実施日 11月17日（木） 吹上中、吹上小、千塚小
- (ウ) 実践的な体験活動の実践
- ボランティアとしてできることを考え、共助の意識を高めるため、避難所体験活動と炊き出し体験活動を行った。
- ・千塚小 P T A祭での避難所体験活動
 - ・吹上中 親父の会による炊き出し体験活動
- （危機管理課と連携した避難所体験活動と炊き出し体験活動）
- (エ) 研究協議会と研究推進委員会の開催
- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施
 - 研究協議会（校長、教頭、教務主任、研究担当者）
 - 実施回数2回 5月31日（火）、2月20日（月）
 - 研究推進委員会（教務主任、研究担当者）
 - 実施回数5回 5月31日（火）、7月25日（月）、8月1日（月）、
 - 10月3日（月）、12月13日（火）
- (オ) 実践委員会の開催
- 吹上中学校区の小・中学校と保護者や地域住民、関係機関及び団体等と連携・協力した取組を推進するため、小・中学校の校長、安全教育担当者、P T A代表者、自主防災組織代表者、学識経験者、消防署、警察署等による実践委員会を実施した。
- 実施回数2回 7月5日（火）吹上公民館、2月23日（木）吹上中
- ウ 栃木市防災教育基本プログラムの策定
- 研究指定校での取組の成果を踏まえ、児童生徒に身につけさせたい防災対応能力を「知識」「技能」「態度」の観点で整理し、小中9年間の一貫性のあるプログラムを策定した。併せて、プログラムに掲載した授業を実施する際に、児童生徒が学習資料として活用するための学習資料も作成した。
- ・栃木市防災教育基本プログラム【地震災害編、洪水・土砂災害編、竜巻災害編】
 - （市内全教職員に配付）
 - ・栃木市防災学習資料【小学校低・中・高学年、中学校用の4種】
 - （市内全児童生徒に配付）
- (11) 小中一貫教育推進事業
- 9年間の一貫性のある教育推進するために、中学校区ごとに共通の目指す子ども像の設定や推進組織の設置、教職員や児童生徒の連携・交流の強化に努めるなど、平成29年度からの小中一貫教育の実施に向け準備を進めた。
- ア 小中一貫教育推進校の指定（市内全中学校区）

イ 小中一貫教育推進研究校の指定

- ・指定校 寺尾ブロック(寺尾中学校、寺尾小学校)
都賀ブロック(都賀中学校、合戦場小学校、家中小学校、赤津小学校)
- ・研究内容 ブロックならではの小中一貫教育の実施及び小中一貫教育推進のための学校評価の改善・充実

ウ 研究推進協議会の開催

- ・寺尾ブロック 第1回 5月10日(火)、第2回 9月26日(月)
第3回 2月13日(月)、第4回 3月13日(月)
- ・都賀ブロック 第1回 7月5日(火)、第2回 10月11日(火)
第3回 2月28日(火)

エ 小中一貫教育推進研究校合同研修会

- ・実施日 7月19日(火)
- ・場 所 都賀中学校
- ・内 容 講話「効果的な学校評価とは～小中一貫教育推進に向けて～」
講師 宇都宮大学 副学長 藤井 佐知子 氏

オ 栃木市小中一貫教育研修会

- ・実施日 12月16日(金)
- ・場 所 大平公民館
- ・内 容 実践発表(小中一貫教育推進研究校)及び情報交換
指導助言者 宇都宮大学 教授 人見 久城 氏

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	かかわりあいの中で自ら学ぶ子どもの育成 ～論理的思考力を高める発問の工夫～	国語科	
栃木第三小	学び合いを生かした学力の育成 ～考えを認め合い、学びを成立させる学習指導法の工夫～	全教科 全領域	
栃木第四小	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 ～豊かな思考力・表現力を育む学習指導の在り方～	生活科 理科	
栃木第五小	「学ぶ力」を育む学習指導の工夫 ～主体的・協働的な学びをとおして～	国語科・算数科 社会科・理科	
南小	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習指導法の研究 ～効果的な算数的活動のあり方～	算数科	
大宮南小	生き生きと伝え合うコミュニケーション能力の育成 ～関わり合いの中で、考える力を高めるための指導法の工夫～	国語・算数を中心とした様々な教科における言語活動を対象	小規模特認校 (市指定)
大宮北小	読む力を育てる国語指導～説明文を中心に～	国語科	
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳・各教科 総合的な学習の時間	人権教育研究校(市指定)
吹上小	自ら考え、自分たちの命を守るため、主体的に行動する児童の育成	学級活動	防災教育推進研究指定校 (市指定)
千塚小	安全で安心な地域作りに貢献する意識を育てる教育活動の工夫～防災について主体的に学び、伝え合う活動を通して～	各教科・領域等	防災教育推進研究指定校 (市指定)
寺尾小	児童がいきいきと学び、分かる実感を味わえる授業の工夫 ～一人一人が主体的に思考し、伝え合う活動の充実～	算数科	
国府南小	共に学び、自分の考えや思いを伝え合える児童の育成	算数科	小規模特認校 (市指定)

	～算数の言語活動をととして～		
国府北小	主体的・協働的に学ぶ児童の育成～算数科における思考力や表現力を育てる授業作りを通して～	算数科	
大平東小	ともに学び、考えを深め、互いに高め合おうとする子どもの育成～言語活動の充実を通して～	国語科 算数科	
大平南小	主体的に考え表現できる子どもの育成	算数科・外国語活動・社会科	外国語教育推進研究校（市指定）
大平西小	よく考え、主体的に生き生きと学ぶ児童の育成 ～基礎的・基本的な知識・理解の習得とその活用を図って～	国語科 算数科	
大平中央小	自ら考え、友達とかかわりながら共に学び合う授業創り	外国語活動・国語科・算数科・理科	外国語教育推進研究校（市指定）
藤岡小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実～表現力の育成（聞く力・話す力・伝える力）～	算数科 国語科等	学力向上推進研究校（市指定）
部屋小	読み取ったことをもとに、自分の考えを表現できる児童の育成	国語科	
赤麻小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実	全教科 全領域	学力向上推進研究校（市指定）
三鴨小	言葉の力を高め、思いを伝え合える子の育成	全教科	学力向上推進研究校（市指定）
合戦場小	主体的に学習に取り組む児童の育成 ～「分かった・できた」を積み重ねる指導の工夫～	算数科	
家中小	自ら学び生き生きと活動できる児童の育成 ～自らの考えを表し、学び合う学習活動をめざして～	国語科	
赤津小	自ら正しく読み取る力を育てるための指導の工夫 ～国語科における説明的な文章を読み取る指導を通して～	国語科	

西方小	道徳性を高めるための道徳の時間の指導の工夫	道徳	道徳教育推進研究校（市指定）
真名子小	「自分の考えを豊かに表現できる子ども」の育成 ～思いやりの心、協力し合う態度を育む道徳教育～	道徳	小規模特認校（市指定） 道徳教育推進研究校（市指定）
岩舟小	確かに読み取る力をはぐくむ国語科学習指導の充実 ～説明的な文章を通して～	国語科	
静和小	数学的な思考力を育てる指導方法の改善 ～教材の工夫に焦点を当てた誰もが思考できる場の設定を通して～	算数科	
小野寺南小	自分の考えを持ち、わかりやすく伝え合う児童の育成 ～話し合う活動を通して～	国語・算数を中心として、各教科で課題研究をしていく。	
小野寺北小	自ら学び、考えを広げ深める児童の育成 ～少人数集団を生かした指導方法の工夫～	国語科 算数科	小規模特認校（市指定）
栃木東中	生徒に「学ぶ力」を育むための学習指導の工夫	全教科	
栃木西中	「基礎基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して ～ねらいを明確にした学び合い活動をとおして～	全教科 全領域	
栃木南中	励まし合い、高め合える集団づくり ～学力向上への意欲と実践力の育成～	全教科	
東陽中	生徒の考えをつなぎ、集団で学ぶよさを生かした授業づくり ～学業指導の推進～	全教科 全領域	人権教育研究校（市指定）
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	全教科 総合的な学習の時間	
吹上中	安全で安心な地域作りに貢献する意識を育てる教育活動の工夫～防災について主体的に学び伝え合う活動を通して～	理科・道徳・特別活動	防災教育推進研究指定校（市指定）

寺尾中	小中9年間を通した確かな学力の育成をめざした指導法の工夫・改善～特別支援教育の視点に立った学級づくり・授業づくりを通して～	全教科 全領域	
大平中	「共に学び、高め合う生徒」 ～生徒一人ひとりの学力向上を図るために～	全教科	
大平南中	表現力を高める指導と評価の工夫 ～表現力を見取り、適切な評価に結びつけるために～	全教科	外国語教育推進研究校（市指定）
藤岡第一中	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実	全教科	学力向上推進研究校（市指定）
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」 ～自己実現に迎える学びづくり、授業づくり～	全教科	
都賀中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫 ～「基礎・基本」の定着と学力向上を目指して～	全領域	
西方中	確かな学力を育む学習指導の工夫・改善 ～コミュニケーション能力の育成と活用を通して～	各教科を中心として、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等	道徳教育推進研究校（市指定）
岩舟中	学習意欲を高める授業の工夫～言語活動を視野に入れて	全教科	

*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。